



# 協力隊通信

家財 綾  
加藤 絵美



## 移住者インタビュー④宇山基道さん・江美子さん（椿）

以前おらんだラジオの取材でお世話になった宇山さん。今回は逆取材させていただきました。子育てをきっかけにU・Iターンされて13年。飯豊町での子育てや地域との関わりについてお尋ねしました。2号にわたり紹介します。写真付きで移住ポータルサイトにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

### ―移住のきっかけは何ですか

基道さん・伊豆大島で生まれ、大学進学とともに上京しました。卒業後は実家の水産業を継ぐ予定でしたが、3年をめどに音楽の道へ進み、東京でシンガーソングライターとして活動し、その後結婚、そして子どもが生まれました。

東京での子育てはどこへ行っても窮屈で、当時住んでいた川崎市は待機児童全国ナンバーワン。子育てがきっかけで、移住を考えました。そのタイミングで、伊豆大島で私が通った小学校が統廃合で廃校になるため、新しい学校の校歌を作った欲しいとの依頼が来ました。売らなければならぬ音楽ではなく、この人に届けなければならぬという明確な相手がある、これまでのスタイルとは違う音楽。一生音楽ができそうだなと思ったのも移住を後押しする大きなきっかけだったと思います。そこで、妻の実家があり、何度か訪れていた飯豊町への移住を決めました。

### ―町における子育てについて

江美子さん・東京での子育ては大変でした。満員電車、階段が多い、保育園はすし詰め状態。子どもに適した環境ではないなと思いました。自分が育った環境とは違い、大変さを痛感しました。やはり飯豊町に戻ってきてよかったです。満員電車もないし、保育園にも困らないし、子育てをする上で子どもに目を向ける時間

が多くなり、心に余裕ができました。また、地域の方が声をかけてくれたり、子どものことを知ってくれたりしており、地域の方々も一緒に育ててくれているという安心感があります。現在息子は中学生になり、一緒に音楽を楽しみ、化石発掘など、刺激いっぱいに過ごしています。

―宇山さんの自宅で取材させていただきました。突然のリクエストにも親子息ピタリの演奏を聴かせてくださいました。ぜひ、町のイベントなどでも演奏いただきたいと思いました。次号に続きます。お楽しみに！

### 移住定住コンシェルジュ 家財 綾

- ・移住ポータルサイト掲載移住者取材
- ・小国町移住者コミュニティ「つむぐ」訪問
- ・おらんだラジオ出演

### ◇空き家・移住相談実績

7月21日～8月20日

- ・移住相談件数 3件
- ・空き家バンク問い合わせ件数 4件
- ・空き家内覧対応 1件

### アウトドア指導など 加藤 絵美

- ・モンベル山形店情報交換会出席、モンベルフレンドエリアオンラインミーティング参加
- ・天狗山自然観察講習会（座学・実践）実施
- ・萩生駅スタンプラリー台設置
- ・JR 駅長おすすめの小さな旅 羽前

### 椿～諏訪峠同行

- ・白川ダムビジョン水質調査（手ノ子小学校・添川小学校）同行
- ・随時、協力隊通信原稿作成、町のウェブサイト更新など

### 二人で行った活動

- ・置賜地域おこし協力隊会議出席
- ・長井けん玉体験参加
- ・おきラボコアメンバー会議出席
- ・山形県地域おこし協力隊博覧会Zoom会議

## 飯豊町日記



Iide Diary  
2021.09

手ノ子小学校、添川小学校のみなさんが行方、置賜白川の水質調査に参加しました。きれいな川に棲む生きものがたくさんいて感激。お世話になっている川を大切にしたいと、改めて思いました。 加藤 絵美